第4章 経済と私たちの生活

第14講・経済と社会

公害，環境保全

ポイント1 公害

＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① 公害とは

公害：大気汚染(おせん)，水質汚濁(おだく)，騒音(そうおん)，振動(しんどう)，悪臭(あくしゅう)，土壌汚染，地盤沈下(じばんちんか)などによって住民の健康や生活が損(そこ)なわれること

資料1 大気汚染

資料2 水質汚濁

② 四大公害病

	水俣病(みなまた)	新潟水俣病	イタイイタイ病	四日市ぜんそく
被害地域	熊本県・鹿児島県	新潟県	富山県	三重県
河川・湾	八代海(やつしろ)（水俣湾が中心）	阿賀野川(あがの)	神通川(じんづう)	-
原因物質	メチル水銀	メチル水銀	カドミウム	亜硫酸(ありゅうさん)ガス
被告	チッソ	昭和電工	三井金属鉱業	石油化学コンビナート関連6社
判決	患者側全面勝訴(しょうそ)	患者側全面勝訴	患者側全面勝訴	患者側全面勝訴

ポイント2　環境保全に向けた取り組み

＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① 公害対策の進展

公害対策を求める声の高まり

住民運動が各地で展開

↓

1967年　**公害対策基本法**を制定

1971年　環境庁の設置，公害の防止と被害者の救済を行う

汚染者負担の原則（PPP）：公害に伴う費用は，公害を発生させた者が負担するという原則

② 地球環境問題と対策

1993年　公害対策基本法を発展させた**環境基本法**を制定

2001年　環境庁が環境省に改組

省**資源**・省**エネルギー**型製品の開発が進む

資源の消費を抑え，環境への負荷をできる限り減らす

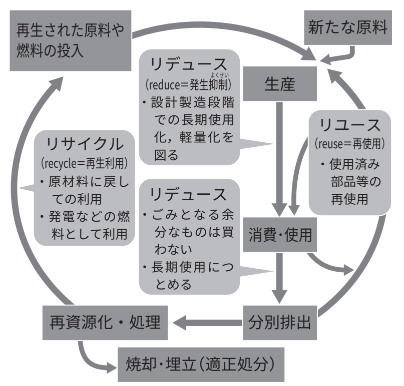
循環型（じゅんかん）社会の構築に向けた取り組みが大切

3R（リデュース，リユース，リサイクル）

2000年　循環型社会形成推進基本法

資料3 電気自動車

資料4 循環型社会の仕組み



（「なっトク知ットク ３R」経済産業省より作成）

確認テスト

次の問いに答えなさい。

(1) 四大公害病の発生を受けて1967年に制定された，公害対策に関する法律を何というか。　公害対策基本法

(2) 公害の発生に伴う費用は公害を発生させた者が負担する原則を何というか。　汚染者負担の原則（PPP）

(3) 地球環境問題への対策を進めるため，公害対策基本法を発展させて1993年に制定された法律を何というか。　環境基本法

(4) 資源の消費を抑え，環境への負荷をできる限り減らす社会を何というか。　循環型社会

(5) 「3R」の中で，ごみを資源として「再生利用」を表すものは何か。　リサイクル

(6) 四大公害病のうち，富山県で発生したものは何か。　イタイイタイ病

(7) 四日市ぜんそくが発生したのは何県か。　三重県

(8) 2001年にそれまでの環境庁から改組された行政機関は何か。　環境省